

JGS 関東 新設杭に干渉する既存杭の撤去に関する研究委員会
第4回 議事録

- 日時：2019年4月15日（月） 14：00～17：00
- 場所：地盤工学会 地下会議室
- 出席者：桑原（パイルフォーラム）、青木（竹中）、加倉井（パイルフォーラム）、阿部（東京ソイル）、柏（国総研）、片山（東邦地下工機）、小坂井（MFR）、西（安藤ハザマ）、三反畑（安藤ハザマ）、古垣内（東急）、張（東急）、嶋田（大林）、森（熊谷）、福田（戸田）、長澤（清水）、栗本（清水）、原（西松）、伊藤（東亜）、小林（大成）、高岡（三井住友）、梶野（長谷工）、土屋（竹中）、宮本（東洋テクノ）、木谷（三谷セキサン）、田中（大洋基礎）、小川（旭化成）、細田（ジャパンパイル）、山下（不動テトラ）、菅原（丸建興業）、大平（八州建機）媚山（新潟商事）、山本〔代理：根岸〕（地盤試験所）

記録者：大平

注：____欠席

- 提出資料：
 - 4-0_JGS 関東既存杭撤去第4回議事次第
 - 4-1_第3回既存杭の撤去に関する研究委員会_議事録
 - 4-2_190308 杭撤去委員会WG1 議事メモ
 - 4-3_第2回WG2 議事録（案）
 - 4-3-2_第2回WG3 議事録（案）
 - 4-4_既存杭撤去アンケート（メモ）
 - 4-5_アンケート幹事会議議事録（案）
 - 4-6_修正版_調査協力依頼状（案）
 - 4-7_修正版_既存杭・撤去に関する調査票_（幹事会）
 - 4-9_修正版_既存杭・撤去に関する調査票_（場所打コンクリート杭の例）
 - 4-10_修正版_既存杭・撤去に関する調査票_（既存杭撤去～新設杭施工の例）
 - 4-11_修正版_既存杭・撤去に関する調査票_（既存杭撤去の例）
 - 4-12-1_既存杭・撤去に関する調査票_（三谷）
 - 4-12-2_既存杭・撤去に関する調査票_（J P江戸川）
 - 4-12-3_既存杭・撤去に関する調査票_（J P大田）

■ 議事次第

1. 前回議事録確認（資料4-1）

- ・各WG報告
- ・調査協力依頼書の確認
- ・

（3WGの活動状況の説明）

2. WG1：議事録（3/8）の確認（資料4-2） （三反畑委員）

- ・2/18 議事録確認
- ・分類表をマトリックス
- ・埋戻し方法について

材料・攪拌・処理方法

- ・撤去の分類表を作成
- ・一般名称を作成
- ・今後の予定として
日本道路協会の便覧を確認し手順図作成（注意点を記載）
- ・埋戻し方法⇒投入？注入？生コンは打ち込みだが？
- ・施工概要に注釈を付ける
- ・表 1 は誰が作成する？⇒専門工事業者が作成
（表 1 は埋め戻し方法と処理方法の組み合わせ）

3. WG 2 議事録（3/14）の確認（資料 4-3）（古垣内委員）

- ・議事録の確認
- ・調査依頼書の案⇒アンケートの最終版にしたい
- ・予想強さ⇒定義があいまいじゃダメ⇒単純に下限なのか？平均値なのか？
- ・各ワーキングリーダーと調整し完成させる

4. WG1～WG3 の打ち合わせまとめ（メモ）（資料 4-4）（青木）

- ・内容説明

5. アンケート幹事会（4/2）議事録の確認（資料 4-5）（青木）

- ・内容説明

6. 調査協力依頼状（案）（資料 4-6, 4-7）（青木）

- ・内容説明

7. 資料の記入例と質疑

B：新設杭施工のみ実施した場合

○場所打ちコンクリート杭の例（資料 4-9）（宮本）

- ・アンケート記載内容の説明
- ・不明な部分は不明とした
- ・備考欄を増やして記載した
- ・1つの現場によってはトラブル事例が多数ある⇒複数回答にする
- ・トラブル内容によっては対応が多数ある
- ・何の対策なしに次の施工を行ったのか？⇒コメントとして記載
- ・対処時の結果を記載
- ・先端仕様の記載⇒直杭？拡底？
- ・発注者⇒新築と同じ？違う？プルダウンして記載する

A：既存杭撤去と新設杭施工を自ら実施した場合

○既存杭撤去～新設杭の施工の例（資料 4-10）（古垣内）

- ・アンケート記載内容の説明

- ・コア採取以外行っていない。
- ・乱れの少ないの表記は？⇒分りやすく記載⇒なじみのある言葉に変える？
地盤工学会では上記の記載になっているので論文、文献にて確認
- ・言葉の表記を直した所は青字に変換した

B：新設杭施工のみ実施した場合

○既製コンクリート杭の例（資料 4-12） （木谷）

- ・アンケート記載内容の説明
- ・杭径はmmにて記載
- ・流動化処理土の情報が無い（元請け支給）
- ・杭種毎の強度 試験情報などを入れる
- ・添付資料⇒図面干渉率（既存杭と新設杭のオーバーラップする割合）など、古い既存杭あればなおよい
- ・事例を集めてヒアリングする

C：既存杭撤去のみ実施した場合

○既成杭撤去の例（資料 4-11） （媚山）

- ・アンケート記載内容の説明
- ・施工した日付を入れるべきでは？（撤去の日付）
- ・撤去した細かい情報が有ると分りやすいので整理して入れ込む

○全体の質疑

- ・シート 2 よりシート 3 の方が情報量が多い
- ・今日の目的はアンケートの確立⇒中身は別日で行う
- ・データ整理は？最終的に青木幹事⇒直す部分は WG 幹事でチェック
- ・メンバー関連

出すところのリスト UP

（会社名・担当者・依頼者）リスト表の作成

- ・全員にちゃんとした案内文を送付
- ・2 週間で決めて依頼文の送付
- ・協会事務局から転送
- （日建連・日基協・COPITA・杭抜き研究会・他）

8. その他

- ・今後のスケジュール

次回	：2019 年 6 月 12 日（水）14:00～17:00	場所	地盤工学会
次々回	：2019 年 8 月 28 日（水）14:00～17:00	場所	地盤工学会